

令和5年度がスタートして1か月が経とうとしています。小学校に入学した1年生や進級した7年生をはじめ、進級した児童・生徒は、学校に慣れ、楽しい学校生活を送っています。これまで制限されていた教育活動も、コロナウイルス感染症対策の見直しにより、少しずつ従来の姿に戻りつつあります。

さて、つくば市学校教育指導方針では「みんなが幸せを実感できる学園・学校・幼稚園～自己実現できる学校・みんなで支え合い、みんなが生き生きした学校～」の実現に向け、児童・生徒への教育を推進していきます。また、それを受け、大穂学園のめざす児童生徒像は「進んで関わり合い、粘り強く努力する児童・生徒の育成」です。つくば市ならではの小中一貫教育を充実させ、学びの連続性を生かし、役立つ知力を育成させたいと考えています。

このような目指す学園・学校像に近づけていくことは、保護者や地域の方々のご協力やご支援がなくては育てることができないものです。大穂学園の子どもたちのために、今後ともお力添えをお願いいたします。

令和5年度始め 第1回学園総会 開催

4月5日（水）、大穂学園の教職員が大穂中学校に一同に集まり、第1回学園総会が開催されました。今年度、大穂学園に赴任してきた職員をはじめ、大穂学園の教職員全員が学園長の経営方針を聞き、共通理解を深める場となりました。



学園総会次第

開会の言葉

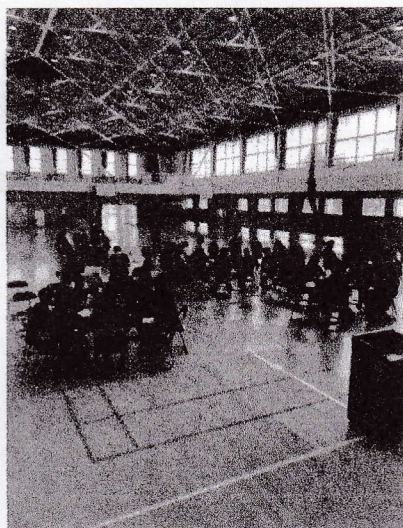
1. 学園長挨拶
2. 学校紹介（校長、教頭、教務）
3. 学年部会
4. 各教科部会

閉会の言葉

- ◇学年部会
- ◇各教科部会

学園内の先生が学年ごとにグループとなり、顔合わせや今年度の行事計画について確認しました。

教科部会では教科ごとに代表者を決め、今年度の見通しを確認しました。9学年を通じた系統的な学びにつなげます。



※裏面（2ページ目）に「令和5年度大穂学園グランドデザイン」を掲載しておきます。

大穂学園 グランドデザイン 2023

茨城県の教育目標
 ひとりひとりの能力を開発し
 豊かな人間性をつちかう
 じょうぶな身体をつくり
 たくましい心を養う
 郷土を愛し
 協力しあう心を育てる

大穂学園の教育目標
 進んで関わり合い 粘り強く努力する児童・生徒の育成

つくば市の目指す学園・学校像
学びたくなる楽しい学園・学校
 自己実現できる学校
 みんなで支え合い
 みんなが生き生きした学校

大穂学園の小中一貫教育で目指す児童・生徒像

- 自分の考えをもち、進んで学ぶ子
- 礼儀正しく、思いやりのある子
- 心身共に健康で、粘り強い子

教えから学びへ & 管理から自己決定へ

基礎学力の向上 教えから学びへ 好奇心

- 学習意欲を喚起する課題と提示の工夫
- 思考を深める対話的な学習形態の工夫
- メタ認知を促す振り返りの工夫
- 考え、議論する道徳の展開
- ICT機器を活用した教育方法の確立
- 主体的に取り組む家庭学習習慣の確立

児童・生徒の交流 他者とつながる力

- 授業【学年主任部会】
- つくばスタイル科【学年主任部会】
- スポーツ交流【体育主任】
- 行事交流【教務主任部会】
- 中学校見学【教務主任部会】

大穂学園の取組み

管理から自己決定へ 挑戦

～自己肯定感～6つの力のバランス

- 自己決定の場の設定【学年・特活主任】
- ルールメイキング【生指主・特活主】
- 特別活動の充実【特活主任】
- 生徒指導の充実【生徒指導主事】

～自己肯定感～6つの力のバランス

教員のスキルアップ&交流 尊敬される存在

- 学級経営【学年主任部会】
- 授業力向上【研究主任部会】
- 学園研修【推進委員会】
- 学園若手研修【担当校：】
- チーム支援研修【生徒指導主事部会】
- 教育相談【生徒指導主事部会】
- 特別支援教育【特支コーディネータ部会】
- Teamsによる研修交流・情報共有

コミュニティスクールの推進 体験

- 学校運営協議会推進委員会の開催
- 防災・安全管理
- くすのき会との連携

●領域【主担当】

大穂中の教育目標
 共に高め合い、粘り強く努力する生徒の育成

実態を踏まえた各校の教育目標

大曾根小の教育目標
 自ら学び 心豊かで ねばり強い児童の育成

吉沼小の教育目標
 学びの大切さを理解し、明るく、たくましく行動する児童の育成

前野小の教育目標
 自分と向き合い、他者とつながり、自分を高める児童の育成

要小の教育目標
 主体的・対話的な育み、よりよい社会・幸せな人生の創り手となる子の育成